

当組合で年金受給していただくと、 うれしい特典がいっぱい

群馬県信用組合で公的年金を受給していただくと、年金俱楽部「青春」の会員となります。

会員の方には、下記のうれしい特典をご用意しております。

特典1

令和6年度は、お誕生日に
[リデュース糸マット]をプレゼント。

特典2

年金定期「青春」100として、スーパー定期の店頭表示金利に0.002%上乗せします。お一人100万円まで。

特典3

交通事故による死亡お見舞金を
ご遺族へお支払いいたします。

特典4

当組合とお取引していただける、お友達やご家族をご紹介いただいたお客様に、お花または多肉植物をプレゼント。

令和6年度 特別特典



※特典は毎年見直しを行うため、変わら場合があります。



新人研修で広報誌『Shin』の 特集案を考えました



令和6年4月1日、11名の新入職員を迎え入社式が行われました。最初の2週間は順調な滑り出しができるよう新人研修を実施。若い発想やアイデアを活かして、広報誌『Shin』の特集企画を考えもらいました。休日の行動が垣間見える内容であったり、地元っ子らしい情報であったりと、緊張の中に心を開き合うひと時でした。これが記事になるかどうかは、今後のお楽しみです。

イニシャル 頭文字Dにちなんだドライブコース

1995年から2013年まで「週刊ヤングマガジン」(講談社)に連載された、走り屋をテーマにした漫画作品『頭文字D』は、峠道で自動車を高速で走行させることを目的とする走り屋の若者たちを描いています。この漫画にちなみ、群馬の峠やカントリー・ロードをドライブしながら、観光スポットを巡るコースを紹介。

安中⇒榛名湖⇒伊香保⇒高崎市

●めがね橋

軽井沢一横川間の国道18号沿いにある日本最大級のレンガ造りのアーチ橋。

●伊香保おもちゃと人形自動車博物館

懐かしいおもちゃや人形、ティベアをテーマ別に展示。昭和の街並みを再現した駄菓子屋横町やクラシックカー、往年の名車を展示した自動車博物館です。

●はるなくだもの街道(406号)

沿道の直売所では桃・梨・プラムなどの季節の果物が並びます。フルーツ狩りしてジャムやジュースなどをお土産に。お勧めは梨農家が営む「Albero」(アルベロ)の果実などが入ったジェラート。

おがわせき 雄川堰が流れ城下町情緒あふれる甘楽町巡り

織田信長の二男信雄から152年にわたり織田家が統治した小幡地区。城下町情緒あふれる武家屋敷や大名庭園「楽山園」などの散策を楽しんだ後は、姉妹都市提携を結んだイタリアのチェルタルド市からのワインやオリーブオイル、地粉を使ったピザ、地元の富田製麺の自家製麺、桑茶ソフトなど地元グルメも楽しめる道の駅「甘楽」で休憩。

近年、ファミリーで賑わう「めんたいパーク群馬」や、今秋オープンの長野県発のスーパー「ツルヤ」といった話題のスポットも押さえたい。

グルメ

- キング・オブ・パスタの常連店で堪能する高崎パスタ
- RJカフェのインスタ映えするかき氷「糸ピンス」。ジュースを直接氷にしたかき氷で、韓国で人気。

動物系

- 群馬サファリパークの時間帯別の楽しみ方
- 群馬県馬事公苑で乗馬に挑戦!「いつでも、だれでも、手軽に乗馬」をモットーに多くの乗馬爱好者が利用できるようにビジター制を採用。

こんな案も出されました!

安中をネットボールの聖地に!!

「ネットボール」は、バスケットボールのルールを基準に、女性向けスポーツとして1890年代にイギリスで誕生しました。現在、イギリス連邦諸国を中心に70を超える国と地域で親しまれています。日本では、安中市に住む多胡英子さんが、一般社団法人日本ネットボール協会の会長とネットボール日本代表「つばきJAPAN」の監督を兼任し、その普及と強化に務めています。

生涯スポーツに最適。安中で全日本選手権大会を開催

「ネットボールは、バスだけでボールをつなぎ、ゴールにシュートして得点を競うゲーム。子どもたちや高齢者でも安全に楽しめるので、生涯スポーツとして地域の人々の健康づくりや仲間づくりにもってこいです」と多胡英子さんは話します。

強豪国のオーストラリアやニュージーランドでは、女子のプロリーグもあるほど盛ん。日本では2012年より日本代表

チーム「つばきJAPAN」がアジア選手権大会など国際舞台に活動の場を広げています。今年の開催地はサウジアラビアで、その強化練習が5月と8月に安中市の米山体育館で行われます。また、6月と11月に全日本選手権大会が安中しんくみスポーツセンターで開催されるなど、安中市ではネットボールの聖地にふさわしい活動が展開されています。8月中旬には米山体育館で小学生を対象としたネットボール教室も行われるので、興味のある方は観戦や参加をお待ちしています。

日本ネットボール協会会長 多胡英子さん

ネットボールとの出会い

日本にネットボールが入ってきたのは、1990年。生涯スポーツが専門の神山雄一郎氏（元群馬県立女子大学教授）が、研修先のオーストラリアから持ち帰り紹介しました。国内への普及を牽引する人材として白羽の矢が立ったのが、当時中学教師を定年退職していた多胡英子さん。中学女子

や教員チームのバスケットボールの指導者として多くの実績を残した腕が買われました。多胡さんは、まずは世界トーナメントのプレーを見ようと、シンガポールで行われた世界選手権大会を見学。試合中の白熱したダイナミックなプレー、競技後にお互いのチームを称え合うフレンドリーな雰囲気に魅了されました。現在、日本にあるネットボールチームは東京、神奈川、愛知、群馬などに拠点を置く8チーム。まだまだマイナーリーグですが、様々な出会いもあり、多胡さんは育てていく苦労以上に充実感を感じています。

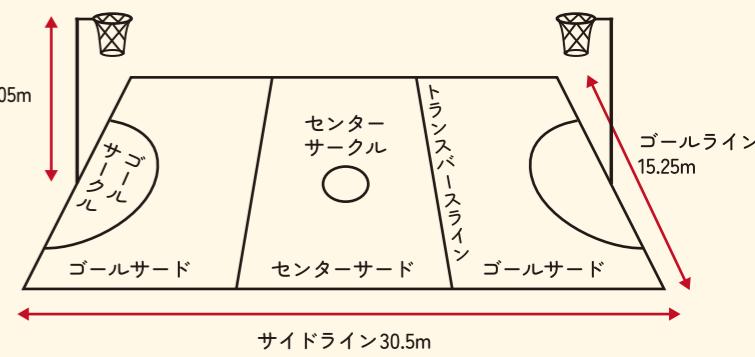


日本代表チーム「つばきJAPAN」キャラクターの「つばきちゃん」

WHAT'S NETBALL?

ネットボールの特徴

- ・1チーム7名。コートが3つに区切られ、選手ごとに動ける範囲と役割が決まっている。
- ・基本動作はバスとシュートのみ。ドリブルは禁止。
- ・選手同士の激しい身体接触は禁止。
- ・ボールを持つ選手からは90cm以上離れて守る。
- ・年齢に合わせてコートの大きさや試合時間などを柔軟に調整できる。



個の力で生まれた名所『丹生のひまわり畑』



父子二代で手がける
妙義山を望むひまわり畑

コラボが幻想的
ひまわり×花火

ひまわりの花の見頃は、7月下旬から8月中旬、お盆頃まで。なるべく長く観賞してもらおう

加に伴い目立つようになつた休耕地を利用し、自家消費のための野菜や花を育てて いましたが、休耕地が増え続けて対応しきれなくなると、人の目を楽しませる大規模な「ひまわり畑」を思いつきました。

尾高さんはご尊父が他界した後もその意志を継ぎ、毎年ひまわり畑づくりに精を出し、地域振興に一役買っています。

丹生湖を見下ろす丘陵地の緩やかな斜面に、ひまわり畑が出現して今年で16年目を迎えます。今ではサッカーフィールドほどの面積を誇り知名度もうなぎ上り。

ひまわり畑の管理者は農事組合法人こだまの尾高潔組合長。尾高さんは普段地元で鉄骨工事やプラント工事、建築工事、外構工事などを請け負う株式会社尾高アーク商事の代表取締役として事業を営む傍ら、ひまわり畑づくりに孤軍奮闘しています。

ひまわり畑は2008年に父が始めた。父は離農者の増



富岡市下丹生459-2付近
開園時間: 7:00 ~ 18:00 (日没まで) 入場料: 無料
駐車料金: 1台500円 (ひまわり畑の運営にあてられます)